

総務常任委員会

文教・建設常任委員会

健康福祉常任委員会

市民生活常任委員会

委員会の審査から

こんな質問、あんな意見もありました。
議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。
その経過と結果は、9月26日の本会議で各委員長から報告がありました。
下記はその概要です。

総務

※各常任委員会の所管部署
政策秘書室・総務部・財務部・
会計課・行政委員会事務局等

投資に対しては、受益者数や有効性を踏まえた対応を

【23年度決算】

歳出の企画費では、委員から、行政改革プランについて、学童保育料等市民の負担増につながるものは、利用者の意見を聞き、判断してほしいとの要望がありました。また、他の委員から、現在想定している公費負担、受益者負担の割合は、細分化すべきではないかと



▲庁舎耐震改修工事の対象となる市役所本庁舎

徴税費では、委員から、税務総務費について、コンビニエンスストアでの税証明交付等、受益者が少ないものに対し、過大な投資はしないという観点から、市域や有効性も踏まえ、慎重に運用してほしいとの要望がありました。消防費の防災費では、委員から、自主防災会以外の大型マンションの管理組合に標準資材のマニユアルを送付してはどうかとの意見が出され、執行部から、

今後研究し、地域防災計画も踏まえて考えたいとの説明がありました。
【庁舎耐震改修等建築工事請負契約について】
委員から、総合評価方式による入札では、応札

文教・建設

都市整備部
教育委員会

上部公園利用者からの

要望事項の検討を

【23年度決算】

街路事業費では、都市計画道路前谷馬場線整備事業の進捗状況について質疑があり、執行部から、用地買収が伴う事業であり、23年度末で用地取得率は15・3%であるとの答弁がありました。公園費では、荒川水循環センター上部公園について、利用者から要望の多い日陰の確保や自動販売機の設置を考えてはどうかとの質疑があり、執行部から、県と調整しながら、上部公園の本格整備に合わせ、考えていきたいとの答弁がありました。学校管理費では、校務員業務委託について、入札で業者を決める際には、校務員が安心して働けるよう、最低限の労働条件を保障する形で考えてもらいたいとの意見がありました。公民館費では、参加者の少ない講座について、



▶荒川水循環センター 上部公園

利用を促すよう周知してほしいとの意見があり、執行部から、公民館だよりが目立つように載せるなど、周知していきたいとの答弁がありました。また、参加者の多いサマースクールに力を入れて取り組んでもらいたいとの意見があり、執行部から、人気の高いものをよりよくすれば来館者もふえるので、調整していきたいとの答弁がありました。

健康福祉

福祉部・子ども青少年福祉事務所
市民医療センター

障害者が働く喜びを感ずることができ、環境整備の足がかりに

【23年度決算】

高齢者福祉費では、視力が弱く、広報が読めなかったり、インターネットを利用できない高齢者にも理解できるように、高齢者福祉サービスを普及啓発するとともに、利用促進に努める必要がある。現在実施している民生委員による高齢者の見守り訪問において、高齢者福祉サービスの周知徹底を図るとともに、高齢者の実態把握に努めてもらいたいという意見がありました。児童福祉運営費では、



▶カフェ「こぼるぼ」

子ども家庭相談事業において、不登校やいじめの問題に関する相談に対して、経済面や家庭環境の面など、学校の問題とは異なる角度からアプローチ

相談者が訪れやすくなるのではないかとこの意見や、看板等を掲げPRすることに、お客をふやし、利益を上げること、障害者が働く喜びを感じることができ、環境整備に努めてもらいたい

という意見がありました。*「カフェこぼるぼ」とは？
福祉保健センターの1階交流スペースで営業。戸田市内の障害のある方たちが働く作業所が集まってつくっている団体（こぼるぼ）が運営。薫り高いコーヒーとヘルシーランチを中心に安全で安心な飲食を提供している。

市民生活

市民生活部
消防本部
上下水道部

コミュニティの醸成にも寄与する530運動の活性化を

【23年度決算】

文化振興費では、結婚式事業撤退後の文化会館の施設改修に関し、利用団体の意向も踏まえ、防音設備の整った練習場の整備等を検討しているとの説明があり、委員から、利用しやすい環境整備に努めてもらいたいとの要望が出されました。戸籍住民基本台帳費では、コンビニ交付の実績について質疑があり、執行部から、昨年度は、住民票329件、印鑑登録証明書131件、新たに交付対象となった税証明は7件でした。また、市内3カ所の自動交付機について、保守にかかるコストや、コンビニ交付の取り扱い事業者がふえることも勘案し、今後、時期を見計らって、コンビニ交付のみの対応に切り替える方向で検討していくとの答弁がありました。



▶530運動の様子

環境衛生費では、530運動の活性化について質疑が出され、執行部から、参加者数はおおむね横ばいで、高齢者が多いことから、今後、若い市民の参加を促していきたいとの答弁がありました。委員から、この運動はコミュニティ醸成にも効果があり、活性化に取り組んでもらいたいとの要望が出されました。